



神崎町社協イメージキャラクター「ふくちゃん」

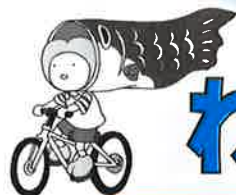
ふれあい



福祉とは何かを



いっぱい体験しました



わくわく体験塾を開催しました!

3月25日・26日に小学4・5年生を対象とした、春休みボランティア講座「わくわく体験塾」を開催しました。春らしからぬ肌寒さとなった25日の天候の中、みんなで頑張って町内3ヶ所（ミヤスズ・ヤックスドラッグ・セブンイレブン）にて募金活動を行い、集めた募金を26日に東日本盲導犬協会まで届けて来ました。他にも車イス体験、高齢者疑似体験等、様々な体験を通して「福祉とは何か?」ということを2日かけてじっくりと学びました。

平成25年度

事業計画並びに予算が3月の理事会・評議員会で決まりました。

—— 社協が“みんなの社協”であるために ——

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、我々の生活に大きな被害をもたらし、さらに我々のこれまでの考え方や生き方に大きな変化を与えることとなりました。

この変化の中には、地域社会を見直し、地域社会の協働・連携を強化することで災害等に対処して行こうとする考え方が、より多くの住民から支持され、地域社会の結束力がこれまで以上に求められてきています。このような中、今まで培ってきた公私協働による福祉推進組織である社会福祉協議会は、「共助」（支え合い）により、地域福祉の専門機関として地域社会の変化に柔軟に対応できるよう、各種在宅福祉サービス提供（介護保険サービスを含む）を通じ地域のニーズを把握し、地域に密着したきめ細やかな地域福祉活動を展開します。

地域福祉活動の推進

福祉に対する町民に意識を高め「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指します。

- 地域福祉活動推進事業
 - ・ともだちの輪活動
 - ・いきいきサロン活動の推進
 - ・ソフランCLUB事業
- 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業
 - ・神崎地区、米沢地区社会福祉協議会活動への支援
- 福祉団体活動支援事業
 - ・福祉団体活動の支援
（母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会など）
 - ・福祉教育の推進（小中学校への助成）



ボランティア活動の推進

ボランティア活動に関する相談や、活動の要請先とボランティアの連絡調整、ボランティア活動を希望する方や活動中の方への研修、ボランティアグループへの助成、情報提供をいたします。

- ボランティア活動支援事業
 - ・ボランティア活動支援
（コーディネート事業・ボランティアグループ助成事業）
 - ・ボランティア交流事業
 - ・ボランティア研修・養成事業
 - ・ボランティア保険事業
 - ・ボランティア・住民活動に関する検討



地域に密着した在宅福祉サービスの提供

介護保険事業、障害者自立支援法に基づく事業を軸に、地域に密着した住民参加型（ボランティアの協力による）の在宅福祉サービスを高齢者や障害者の方が住み慣れた自宅で生活ができるように、ご家族が、より安心して介護ができるように支援いたします。

- 介護保険事業
 - ・訪問介護サービス（居宅介護等事業）
 - ・通所介護サービス（老人デイサービス事業）
 - ・居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）
- 障害者サービス事業
 - ・訪問介護サービス（障害者サービス事業）
- 在宅福祉サービス
 - ・配食サービス事業（住民参加型）
 - ・日常生活用具貸付事業
 - ・移送サービス事業（住民参加型）
 - ・生活支援サービス事業（たすけっと事業）
 - ・徘徊高齢者等支援サービス事業



・たすけっと事業



・移送サービス事業

高齢者の生きがづくり

地域のボランティアの協力により、閉じこもり高齢者の憩いの場を提供する他、シニアの方々の運動の習慣化により「健康維持」・「健康増進」を図ります。また、介護予防を町との連携により推進いたします。

●生きがづくり事業

- ・ミニデイサービス
- ・高齢者健康増進活動
ウォーキング教室・ろくGOジム
- ・地域支援事業（町委託事業）
元気あっぶ教室
2次高齢者通所事業（運動教室・口腔教室）



生活支援事業・広報活動

●生活福祉資金貸付事業（県社協委託業務）

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・老障福祉資金貸付事業
- ・臨時特例つなぎ資金貸付事業

●福祉資金貸付事業（町社協貸付事業）

●広報活動事業

- ・社協広報紙「ふれあい」年4回発行
- ・社協ホームページ

共同募金活動への協力

●共同募金配分金事業

- ・障害児者交流事業
- ・共同募金運動事業



25年度 主な事業予算

○平成25年度における予算額は、次のとおりです。

(単位：千円)

会計単位	24年度当初予算額	25年度当初予算額	増	減
一般会計	101,681	105,629	3,948	
特別会計	11,687	12,861	1,174	
予算総額	113,368	118,490	5,122	

【一般会計 支出】 105,629千円 (単位：千円)

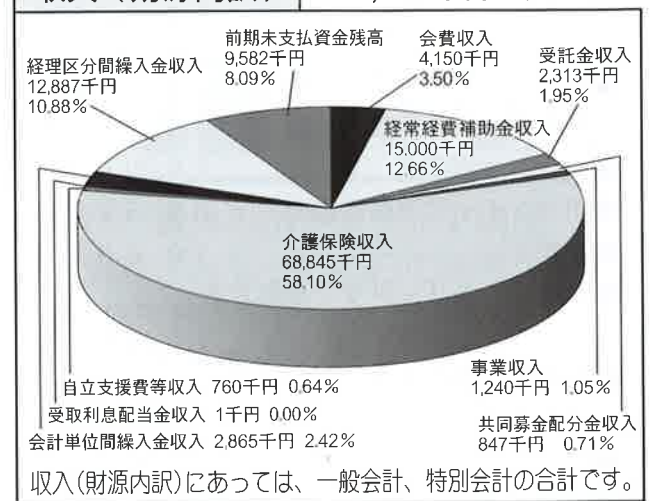
経理区分と事業	予算額
1 法人運営事業	23,163
2 企画・広報事業	928
社会福祉大会事業	880
顕彰・表彰事業	10
広報事業	38
3 地域福祉活動推進事業	306
安否確認事業	23
いきいきサロン事業	186
ソフランCLUB事業	97
4 福祉団体活動支援事業	205
5 地域ぐるみネットワーク事業	4,522
地区社協運営事業	320
職員設置事業	4,202
6 ボランティア活動支援事業	4,120
ボランティア活動支援事業	414
ボランティア研修事業	155
ボランティア養成事業	196
ボランティア保険事業	152
職員設置事業	3,203
7 在宅福祉サービス事業	4,016
配食サービス事業	459
日常生活用具貸付事業	36
生活支援サービス事業	55
徘徊高齢者等支援サービス事業	23
職員設置事業	3,443
8 生きがづくり事業	4,601
ミニデイサービス	279
高齢者健康増進活動	918
地域支援事業	1,929
職員設置事業	1,475

9 共同募金配分事業	847
障害児者交流事業	79
共同募金運動事業	648
福祉団体助成事業	120
10 生活福祉資金貸付事業	81
11 福祉資金貸付事業	376
12 居宅介護等事業	15,660
13 移送サービス事業	473
14 障害福祉サービス事業	760
15 老人デイサービス事業	45,571

【特別会計 支出】 12,861千円 (単位：千円)

経理区分と事業	予算額
1 居宅介護支援事業	12,861

収入（財源内訳） 118,490千円 (単位：千円)



社会福祉協議会の事業予算は、一般会計で17の経理区分に分類されるとともに、公益事業の特別会計により経理されています。

～24年度 神崎町社会福祉協議会主催～

ボランティア養成講座



『手話ってなーに!!』
『うらしま太郎』疑似体験

去る2月16日(土)に開催されましたボランティア講座に小さなお子様を含め、ボランティアに関心のある方々が大勢集まり大盛況に終わりました。千葉聴覚障害者センターの岡田恵先生をお招きし、わかりやすい講義と手話実演で、和やかでアットホームな講習会となりました。

また、いつかは誰にでもやってくる「老い」という現実に、疑似体験セットを通して参加者全員に『うらしま太郎』になって頂き、ご老人の日常のご苦労などを体験していただきました。最後に『これからは恥ずかしながら困っている人がいたら声をかけます。』と参加者全員に言って頂いたことが何よりも嬉しく心に響きました。



今年度のご寄付で購入させて頂きました高齢者疑似体験セットを使用しております。



ご寄付ありがとうございました

(H24.12.16～H25.3.15) 敬称略

- クリスマスフェスティバル
2012実行委員会 38,000円
- 神崎町女性の会 10,000円
- ボランティア連絡協議会 62,527円
- 菊愛好会 10,000円
- 神崎カントリークラブ地権者会
10,000円
- 日蓮宗千葉県東部
宗務所宗務所長 50,000円
- 匿名 5,000円

ウォーキング教室で介護予防!

神崎町社協では、身体に負担が少ないウォーキングを普段の生活に取り込み健康維持・介護予防を図るため、「ウォーキング教室」を実施しています。自宅で行える筋力トレーニングやウォーキングイベントなど、月1回楽しみながらトレーニングを行っています。ウォーキング教室は5月10日より平成25年度参加者募集を受付開始します。健康維持に興味のある方はぜひご参加ください。

(内容詳細については、別紙チラシをご覧ください)



屋外ウォーキング



室内講習

平成24年度 赤い羽根共同募金



ご協力ありがとうございました

10月1日から12月31日まで、「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が行われ、1,017,406円の募金が集まりました。厚くお礼申し上げます。

皆さまからいただいた募金は、千葉県共同募金会へ全額納入し、翌年度に当協議会へ配分されます。今年度は、香取特別支援学校・福祉団体助成事業や共同募金啓発事業に利用させていただきました。



募金内訳

戸別募金	869,700円
学校募金	29,417円
職域募金	88,880円
街頭募金	29,409円
合計	1,017,406円